

# 2022年残雪期 (4月22日～5月6日) 至仏山入山の皆様へ

4月28日更新版

**○体調の悪い方は入山しないように  
にしましょう。(尾瀬内に医療機関はありません)**

**○安全管理を徹底しましょう。(周囲  
に助けてくれる人がいない可能性があります)**

**植生保護のため  
立入禁止**

山ノ鼻へ下る場合、  
通行止めポールに  
注意し、高天ヶ原  
に入り込まないよう  
尾根の南側の斜面  
にルートをとること

稜線より西側の  
ハイマツ帯に入らないこと

オヤマ沢田代から悪沢岳方面へ迷いやすいので  
赤いリボンの目印に沿って行動して、  
鳩待峠方面へ下るルートを見誤らないよう注意

山ノ鼻へ下る場合、トラ  
バースする高度に注意。  
カラ沢に入り込まない  
よう、源流部よりやや上  
部をトラバースすること

滑走・歩行可能ルート(山ノ鼻へ)  
※本紙作成から日数が経過してい  
る場合、滑走がより困難になって  
いる場合があります(RA.4.28時点)

山ノ鼻へ下る場合は、  
カラ沢に入り込まないこと

滝、クレバス、急傾斜  
地が多く、危険性の  
高い場所が多い

スノーブリッジは  
川上川上流部にあります

融雪により、歩行  
のみ通行可能

階段から夏道を  
通行してください

滑走可能ルート(オヤマ沢へ)

鳩待峠～オヤマ沢田代には  
ルート上に赤いリボン  
の目印あり

制作: 至仏山保全対策会議  
(事務局) 尾瀬保護財団  
TEL 027-220-4431

当チラシの内容は2022年4月28日現在のものです。  
最新の残雪の状況は、下記連絡先までお問い合わせください。

片品山岳ガイド協会  
TEL : 090-3680-0953  
E-Mail : pumori@abelia.ocn.ne.jp

## 2022年残雪期の特徴

至仏山の積雪は例年に比べ多いですが、  
雪解けも非常に早く進んでいます。また、雪の薄  
い場所もありますので十分注意してください。

- 【全域が植生保護区域】  
○至仏山の周辺は、全域が植生保護区域です。
- 【残雪の薄い場所には立ち入らない】
- 【足跡やシュプールを安易に信じない】  
○悪天候・視界不良時は行動を控え、  
ルートの判断は自分の判断・責任で行いましょう。
- 【携帯電話は「通じない」】  
○安全には十分注意してください。
- 【携帯トイレを持参しましょう】  
○至仏山にトイレはありません。
- 【GW以後の残雪期は閉鎖】  
○至仏山登山道は、植生保護のため、5月7日～6月30日まで閉鎖。

詳しくはホームページをご覧ください。



凡例	
	登山ルート (夏山登山道)
	重点植生保護区域 植生保護のため、立入禁止
	危険区域 危険なため、立ち入らない
	立入可能区域 残雪あり、ルート誤り注意



国土地理院 標準地図 (25000)

国土地理